

くらしの 風景

西田辺ニュースタンダード



通いたくなるカフェと古本屋

創刊号
VOLUME
01
2020/11

METRO
BUY LOCAL MAGAZINE
FOR NISHITANABE

KURASHI NO FUKEI



NISHITANABE AREA MAP

くらしの 風景

Metro
Buy Local
Magazine
For NISHITANABE

発行/大阪市高速電気軌道株式会社 (Osaka Metro)
ディレクション/加藤麻理子(株)サルトコラポレイティブ
撮影/大森カメラ店
ライティング/佐本陽子
デザイン/CA-RIN WORKS

いそがしはじまりました!
お店・遊び・まちの情報発信中

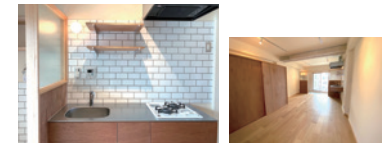


KURASHINO.FUKEI

Osaka Metroが提案する新しいリノベーション **賃貸住宅** 第1段!

HASU ni KURASU

2020年
10月完成



土間スペースとフローリングを分ける斜めの壁が仕事・プライベート・趣味などあなたの暮らしをゆるやかに彩ります。

Osaka Metroは空家のリノベーションを通じてエリアの価値向上を目指しています。



阪南町5丁目
斜に暮らす

詳細・お問い合わせはこちら



本誌をご覧の皆様へ

本誌に記載の店舗情報につきましては10月現在のものとなります。今後、新型コロナウイルスの感染拡大により、営業形態等が変更している場合があります。予め各店のHPや電話などでご確認の上、ご利用ください。

Osaka Metroは西田辺・長居・あびこの3エリアにおいて地域活性化に取り組んでいます。鉄道を核にした生活まちづくり企業として「住みたくなる、訪れたくなる、活力あるまちづくり」を推進します。



北陸出身の本間さん(右)は平岡さん(左)を大阪の母と慕う。そんな二人が営むお店には家庭的な暖かさがある。



食堂を一人で切り盛りしている。

鶏の唐揚げ定食(900円)。オクラととろろのソースが珍しい。

ふたりの女性が「羊がけら
“表現”を味わう

若き作家たちの発表の場を増やしたいと考えたギャラリー店主の平岡さんが7年前、西田辺にその「場所づくり」を実現した。様々な展示会を行うギャラリーの手に併設された厨房は、本間さんが切り盛りする食堂として客足が絶えない。自身の店を持つことを目標に食の道を歩んできた。その経験の中から、憧れやリスベクトをエッセンスにした自信作だけを提供している。優しい料理の裏で、厨房の彼女は真剣そのもの。ここもまた若きクリエイターの表現の場だ。

vow's space + ほんま食堂

大阪市阿倍野区昭和町5-2-21
TEL. 06-7175-0665
OPEN. 12:00-18:00(状況により変更あり)
ほんま食堂は17:00L.O.
CLOSE. 不定休
URL. <https://vowcafe.net/>



ほんま食堂のプリンパフェ(880円)。プリンの中のグラノーラやゼリーも自家製。

西田辺的、楽しめ方
カフェの

「ちょっとそこまで」なノリで普段づかいが楽しめる
“ご近所感”が界限ならでは心地よさ。
そんな西田辺で外せないカフェを、
3つのアプローチと共にご紹介。

- 01 個性溢れるリノベーションや木造長屋の活用など、空間を楽しむ
- 02 陶芸、彫金、ギャラリー。カフェと共に羊仕事やアートを楽しむ
- 03 子連れにやさしい場所ばかり。子どもと一語に思いっきり楽しむ

羊がけら
カフェ
好き





スペシャルカレーセット(1350円)は2種のカレーが選べる。



オーガニックチャイ(550円)

造形美術を学び、講師として長年活躍してきた店主・森脇さんの「ものづくり」が隅々に感じられるお店。メインメニューはカレーで、器やカップはもちろん手製。かき氷のフレーパーに合わせた皿や、ナンを立てておく真鍮の「ナン立て」はここでお目にかかれないだろう。誰にでもわかりやすく、ユニーク。森脇さんのものづくりのポリシーがそこにある。併設の工房で開催される陶芸や彫金のワークショップを眺めながらお茶するのも楽しい。



入口では森脇さんが自由に育てるグリーンが迎えてくれる。



木とアイアンで落ち着いた空間。

カフェ&陶芸教室
森 森 舎

大阪市住吉区万代東1-3-14
TEL. 06-6696-6313
OPEN. 11:00-18:00(L.O.17:30)
CLOSE. 木・日
URL. <http://shinshinsha.com/>



器やカトラリーも
一緒に楽しんで



カレーランチ(1000円)はワンプレートに副菜も盛りだくさん。



上:台湾風白玉ミニぜんざい(450円)
下:小路に現れるモダンな外観。

夫婦で
作り上げるひと皿



糸夫妻。ご主人が陶芸教室を、奥様がカフェを仕切る。

TOKURI 61 陶芸クラブ桃久李

大阪市阿倍野区阪南町6-5-2
TEL. 06-6695-3380
OPEN. 教室/9:30-18:00(金、土は21:00まで)
カフェ/11:30~15:30(L.O.14:30)
CLOSE. 月曜・祝日(他不定期でお休みあります)
URL. <https://tokuri-ceramic.com/>



扉を開けた途端、打ちっぱなしの外観からはわかにか想像しがたいスパイスの香りが鼻に飛び込み、急にお腹がすいてくる。糸夫妻が営むtokuri 61はもとほは陶芸教室からスタートし、のちにカフェを併設して7年目を迎える。近所の人に気軽に来てほしいとの

想いから特別な材料は用いらずとも、新鮮な野菜と贅沢な出汁で作るカレーは大人気。器はどれも隣の工房で作られた一点モノ。ご主人の器に奥様がカレーを美しく盛り付ける様は、ひとつの芸術作品の完成を見ているよう。



いろんなおやつと珈琲のお店
カリン



大阪市阿倍野区阪南町6-6-18 TEL. 06-7165-9240
OPEN. 只今 臨時営業中(土曜日/11:30-16:00/テイクアウトのみ)
※正規営業再開についてはInstagram他でお知らせ

帰り道の キャラメルスルー

古民家の小窓から笑顔と共に差し出されるコーヒーとおやつ。自転車にまたがったまま、「あれちょうだい」って寄り道したくなる。少ない材料で素材の味を引き出すことがモットーのすず子さんが作るお菓子はシンプルな中に優しさが凝縮されている。コク深いオリジナルブレンドに合うよう計算されたピーカンメール、十六雑穀入りのほうじ茶風味のわらび餅など、味わい方の提案も含めて秀逸なおやつ屋さん。



わらび餅(450円)、デーツとナッツのブラウニー(360円)、ピーカンメール(400円)
ピーカンナッツとキャラメルスガーをサブレード
挟むピーカンメールはコーヒーにぴったり。



スコーン
(いちじく、アーモンドチョコ 各350円)
小麦粉と純バターが香り、しっとりした食感。いちじくスコーンのアクセントには柿が。



お持ち帰りしたい
カフェおやつ



cotocoto kitchen



大阪市阿倍野区桃ヶ池町2-11-20 TEL. 090-2068-3018
OPEN. 11:30-16:00(L.O.15:30)
CLOSE. 金・月・火(変更アリ)

料理やスイーツに見え 隠れする遊び心

野菜をたっぷり使用したランチが食べられると人気の長屋カフェ。全国から納得のいく野菜や卵、米を仕入れており、ドレッシングも手作り。旬の果物を使ったパフェや口どけのよさがウリのスコーンを目当てにくるお客さんも多い。店主の市田さんは、食材の組み合わせを楽しみながら作る遊び心の持ち主。いただく側も自然とわくわくした気分になり、ゆったりとした空間について長居してしまいそう。



vow's space + ほんま食堂



クッキー(各50円)
トッピングにも使われるクッキーは単品持ち帰り可。どれも素材ながらしみじみとおいしい。



パウンドケーキ(300円)、ちびマフィン(180円)、フィナンシェ(180円)
定番のフィナンシェの他、季節によって変わるケーキやマフィン。秋には丹波の栗が登場。



おやつとお茶とティピエア
月ノ輪



大阪市阿倍野区長池町1-1
TEL. 06-6657-6746
OPEN. 11:00-17:00 CLOSE. 日・月

老若男女が集う おやつ処

ご主人のお菓子作りの趣味が高じてお店をオープン。今では気さくなご夫婦のもとに常連さんが集う。毎週違うメニューを楽しんでほしいとランチは週替わりで、お客さんから「これ作って」とリクエストされることも。ショーケースにはマドレーヌやクッキー、パウンドケーキなどの焼き菓子が並び、選ぶのが楽しい。ティピエア作家でもある奥様のクマがあちこちで見守るレトロな店内にもほっこり。



tokuri 61



レモンパウンドケーキ(370円)
爽やかなレモンの風味が、ギュッと詰まったパウンド生地と相性抜群。

ホホホ舎



ピーナッツバターとチョコチップのマフィン(300円)
オーガニックチョコチップをたっぷり使用。ざっしりとした満足度の高いマフィン。

テイクアウトの需要が高まり、様々なグルメを自宅でする今、食後のデザートやおやつもこだわってみたい。西田辺の人気店のスイーツをお持ち帰りすれば、おうちカフェも一気に明るく華やかに。焼き菓子気分が増す秋に、こんなおやつはいかが？



図書館のような傾斜のある棚も

昔から本が好きだった店主の鈴木さんが出産を機に子連れでも行ける本屋の良さを実感し、自宅の1階を改装してオープン。古本はよっぽどのことがない限り買い取るとのこと、様々な年代の多彩なジャンルが並び、近隣のカフェやパン屋などでの委託販売でもホホホ座の本に出会えるほか、最近は無料配達も開始。近所の人により気軽に利用してもらえる店を目指している。店の表では、可愛いハウス型の本棚や「1冊10円」の棚で無人販売も行っている。

秋に読みたい店主のイチオシ本



「あきのセーターをつくり」石井睦美文/布川愛子絵 次々に登場する秋のモチーフに、この季節の良さを感じられる。

「あかり」林 木林文/岡田千晶 絵 ろうそくが照らすのち。絵本だが大人になるほど沈み内容。



譲り受けた古い棚には「静かに」の標語が

お気に入りの本棚は？

レジ前の新刊コーナー

子どもと一緒に!!

ライフスタイルに合わせて体験可

陶芸クラブ 桃久季

カフェ併設の陶芸教室。開講日時が豊富なので好きなときに気軽に訪れて。1日体験は3500円で2作品まで作陶でき、キッズ陶芸では手びねりの作品づくりを親子で楽しめる(年長以上対象) [店舗情報→P4]



電動ろくろ10台を完備



使うほど味が出る真鍮

家も簡単! 彫金ワークショップ

森森舎

真鍮の棒を叩いて平らにし、好きな形のアクセサリやカトラリーに成型。イニシャルなども刻める。その日のうちに持ち帰れる手軽さも嬉しい。材料費+ワンドリンクで3500円。火を使うため小学校高学年から。[店舗情報→P3]

「次は何?」と待ち遠しい
vow's space +

店主・平岡さんが開く展示会は陶器、リネン、木工、消しゴムハンコに至るまでジャンルは幅広いが、一人ひとりの作家に対する温かい想いが漂う。今秋以降はいくつかのポップアップを企画中。

[店舗情報→P2]



ENJOY!

カフェでランチやお茶をするだけでももったいない。西田辺には+αを楽しめる場所があるのだから。この秋は、かねてから温めていた好奇心を外へ連れ出そう!

手しごと体験カフェ + α

ホホホ座 西田辺
大阪市阿倍野区播磨町2-6-16
TEL. 06-7492-5961
OPEN. 13:00-18:00 [土曜]11:00-18:00
CLOSE. 日・月・火・水
URL. https://www.hohohoza-nishitanabe.com/



広々とした店内は、ただ過ごすだけでも気持ちが良い。その理由は「何にでもなれるのが本屋。『場』として飽きられないコミュニティ作りをしている」と語る店主。チェさんの言葉にあった。月1回開催される人気のウクレレ教室もそのひとつ。絵本コーナーは専任スタッフの手で充実。ビールやコーヒーも常備され、その辺の棚に腰かけて寛いだっていい。自分になかできない本屋を作るべく店の編集を満喫するチェさんの姿に、「こちらも楽しんでやろう」という気分。



音楽と旅を愛するチェさん。



静かな住宅街に雰囲気漂う一軒。

築100年の大正時代の平屋を本屋として蘇らせた。カテゴライズされた棚やガラスケースに整然と飾られた本もあれば、平積みになったものも。混沌とした空間のようで、一冊ずつビニールカバーをかけてある様には店主・上林さんのただならぬ情熱を感じる。外国のアートブックやZINEは、海外バブリックシャーから直接仕入れる。見せ方で印象が変わることを知っている彼が、普段なら素通りしそうな小難しい本や大人でも楽しめる絵本の面白さを教えてくれる。

お気に入りの本棚は？

国内の旅をテーマにした本棚



旅っぽくない意外なタイトルも。

秋に読みたい店主のイチオシ本

オヌメ子ビキ / オヌメ大人本



「もりのかくれんぼう」末吉暁子作・林明子絵 迷子になった少女と一緒に、美しい秋の森に隠れた動物を探してみる。



「錦織」宮本 輝著 書簡形式の恋愛物語。最初の舞台となる蔵王の秋の情景が目につかぶ。

Welcome Books Osaka

大阪市住吉区万代東1-3-13 まんだいスクエア2階
TEL. 090-4766-1411
OPEN. 平日：12:00～17:00
土日祝：12:00～18:00
CLOSE. 木
URL. <http://welcomebooksosk.com/>

お気に入りの本棚は？

好みの本をゆるく分類した棚



小説、思想、画集などが順に並ぶ。

秋に読みたい店主のイチオシ本

オヌメ子ビキ / オヌメ大人本



「やっぴりおおかみ」ささきまささく・え出てくる台詞は「けのみ」どこかシュールな絵と共に空想を楽しんで。



「あいたくてきたくて旅にでる」川野和子著 東北の村で聞き集めた民話を、著者の解釈を通してさらに読者へと伝える

LVDB BOOKS

大阪市東住吉区田辺3-9-11
OPEN. 13:00-19:00
CLOSE. 火・水・木
URL. <https://lvdbbooks.tumblr.com/>

